



生産現場・生産管理 6 回シリーズ第 5 弾

事故の発生を防止して、未然に防ぐ！

ヒューマンエラー対策の進め方

エラーの背景にある様々な要素を把握せよ

★ セミナーのねらい

製造業に限らず、医療や建設業など全産業で必ず起きてしまうのがヒューマンエラーです。ヒューマンエラーは異なった様相で現れることが多く、ヒューマンエラーを起こす真因は深く予想しがたい面があります。

本セミナーでは、ヒューマンエラーの主要因(真因)を明確にし、対策案と歯止め策の立案から未然防止までを徹底指導します。

●事前課題としてご質問などを受け付け、講義に反映させます。

・自社、自部門における課題 ・セミナー受講で期待すること、説明してほしいこと等 をご準備ください。

開催日時	2022年10月25日(火) 9:30 ~ 16:30 (接続開始 8:45)
会場	各受講企業またはご自宅にて (Web ミーティングシステム「Zoom」を使用) *北陸経済研究所セミナールームでも視聴可能です。ご希望の方はお申し出ください。
対象	班長、グループリーダー、中堅社員、管理職候補者
定員	オンライン：40名

セミナー内容

1. モノづくりにおけるヒューマンエラーのリスク

- 1-1 ヒューマンエラーとは何か
- 1-2 ヒューマンエラーは企業にとって深刻な問題
- 1-3 ヒューマンエラーの発生頻度とハインリッヒの法則
- 1-4 ヒューマンエラーを引き起こすメカニズムは何か
- 1-5 ヒューマンエラー対策の組織的な取り組み方

2. ヒューマンエラー対策の進め方(1)

~ヒューマンエラーの対象となる課題を把握する

- 2-1 ヒヤリハットでデータを収集する
- 2-2 発生例はないが、発生可能性のあるヒューマンエラーを想定する
- 2-3 影響度と発生頻度でヒューマンエラーを層別する
- 2-4 パレート図を活用して重要なヒューマンエラーを選定する

【演習】自社のヒューマンエラーを層別する

3. ヒューマンエラー対策の進め方(2)

~ヒューマンエラーの要因を見える化する

- 3-1 ヒューマンエラー要因分析の進め方
- 3-2 5W1Hで「誰が」「いつ」「何を」「どうした」を明確にする
- 3-3 4Mとなぜなぜ分析で要因を追究する

【演習】自社ヒューマンエラー事例でのなぜなぜ分析を実践

4. ヒューマンエラー対策の進め方(3)

~主要因(真因)を見つけ対策を立案する

- 4-1 改善の4原則で対策を立案する
- 4-2 発生防止の観点からヒューマンエラーを対策する
- 4-3 拡大防止の観点からヒューマンエラーを対策する
- 4-4 ヒューマンエラーの対策事例

【演習】自社ヒューマンエラー事例での対策を検討

5. ヒューマンエラー対策の進め方(4)

~対策の実施と歯止め・標準化と未然防止

- 5-1 ヒューマンエラーを再発させない歯止めの4ステップ
- 5-2 工程内にヒューマンエラー対策を作り込む
- 5-3 危険予知訓練を効率的に進めて未然防止に役立てる
- 5-4 図面段階でのヒューマンエラー対策

6. まとめと質疑&応答



受講者の声

- ・現在対応しているヒューマンエラーは発生したものに対してであったが、ヒヤリハット活動を行うことで未然防止に繋がれる可能性があることが分かった。ヒヤリハット活動は安全衛生での活動と先入観があり、実施していなかった。
- ・5W1Hとなぜなぜ分析での課題の深掘りはすぐにでも実践していきたいと思った。
- ・他社様のヒヤリハット報告書は参考になりました。こちらでも実践してみたいと思いました。
- ・ヒューマンエラーを深く掘り下げて見つけ出す流れがわかりました。

講師



株式会社MEマネジメントサービス

代表取締役社長

技術士(経営工学)・マネジメントコンサルタント

http://www.mejapan.com

おがわ

まさき

小川 正樹氏

1983年

株式会社日本能率協会コンサルティング IE本部 入職

1986年

株式会社MEマネジメントサービス取締役・マネジメントコンサルタント、

常務取締役・技術士(経営工学)を経て、2012年より代表取締役

専門分野: 技術原価(原価企画・CAD/CAM・VE・品質工学・開発設計部門の生産性向上)

IE(工場建設・工場管理・生産管理・生産性向上)、情報システム(システム構築)

■参加申込方法(①②③のいずれか、あるいは右QRコードよりお申込み下さい)

※お申込みはなるべくWebでお願いいたします。

①北陸経済研究所 HP の「セミナー・講演会」⇒各セミナー⇒「Webでのお申込み」

②以下の「北経研セミナー参加申込書」に記入の上、FAX

③E-mail: haginaka@hokukei.or.jp に必要事項を記入の上、メール

お申込みフォームへ



■参加費(税込)

会 員 1名 24,200 円

非会員 1名 44,000 円 ※賛助会員にお申込みいただければ、会員価格でご受講いただけます。

●2名以上参加される場合は10%の割引料金になります。

■お申込みにあたって(必ずお読みください)

①請求書や受講証、オンライン受講者様へのご案内(接続URL)はE-mailにてお送りいたします。ご連絡担当者様およびオンライン受講者様のE-mailアドレスは必ずご記入いただきますようお願いいたします。

②キャンセルのお申し出は5営業日前までをお願いいたします。以降のキャンセルはご返金いたしかねますので、予めご了承ください。ただし、当研究所主催の別セミナーへの振替受講のお申し込みをお受けいたします。

③オンライン受講の際は、カメラは常時オンをお願いします。テキスト等の資料はメールで送る場合がございますので、事前に印刷してお手元にご用意いただきますようお願いいたします。

④セミナー中、録画再配信用にレコーディングをしております。場面によっては、受講者が映る場合がございますので、ご了承ください。

⑤お申込みが最低開催人数に満たない場合は、中止させていただきます。あらかじめご了承ください。

(2022-040)北経研セミナー参加申込書 (10月25日 Web)

年 月 日

一般財団法人北陸経済研究所宛て

【お問合せ】 TEL 076-433-1134 担当 萩中
富山県富山市丸の内1丁目8-10
E-mail: haginaka@hokukei.or.jp

F A X : 076-433-1164

貴 社 名					
電 話 番 号		FAX			
所 在 地	〒 ー 市町村				
ご連絡担当者	お 名 前				
ご連絡担当者様の E-mailアドレスをご記入 をお願いいたします。	所 属				
	E-mail				
【 10月25日(火) Web 】 参 加 者					
お名前	所 属	役職名	E-mail	※URL・パスワードをお知らせ します。必ずご記入ください。	受講場所
					Web
					Web
					Web